

第5次越谷市総合振興計画策定における「参加」「協働」「情報共有」の取組みについて

市・議会の動き	参加・協働・情報共有の取組み
主な取組み等 [市] 策定委員会(全8回) 策定委員会部会(全10回) [議会] 特別委員会(全6回)	[アンケート] ①市民意向調査 ②団体・事業所アンケート [会議] ③市民懇談会(全7回) ④地区まちづくり会議(全52回) ⑤若者まちづくり懇談会(全2回) ⑥総合振興計画審議会(全7回) [意見公募] ⑦意見公募(全2回)

◇計画策定の経過

R1	5	策定委員会(～R3.2) 策定委員会部会(～R3.1)	
	7		①市民意向調査 ③市民懇談会(～R1.11) ④地区まちづくり会議(～R1.10)
	8		⑤若者まちづくり懇談会
	9		②団体・事業所アンケート調査
	11		④地区まちづくり会議代表者会議
R2	3	議会特別委員会(～R2.12)	
	4	基本構想(素案)作成	
	6		⑥総合振興計画審議会(～R2.10)
	7	前期基本計画(素案)作成	
	8	基本構想(素案)修正	
	9		⑦基本構想(素案)意見公募
R3	11	基本構想(案)作成 前期基本計画(素案)修正	⑦前期基本計画(素案)意見公募
	12	基本構想(案)議会可決	
	2	前期基本計画決定	

				【情報共有】		
取組み	概要	対象	実績	市ホームページに掲載		
【アンケート】	①市民意向調査	まちづくりに関するアンケート調査(郵送)	市内在住18歳以上の男女5,000人(無作為抽出)	[回答率] 39.26%(回答数:1,963人)	市民意向調査報告書【参考1】	
	②団体・事業所アンケート	まちづくりに関するアンケート調査(郵送)	市内で活動する各種団体:186団体 市内事業所:130事業所	[回答率] 団体:56.45%(回答数:105) 事業所:34.61%(回答数:45)	団体・事業所アンケート調査報告書【参考2】	
【参加・協働】	【会議】	③市民懇談会	市民がまちづくりを考えるワークショップ(全7回・各回完結型)	市民(市内において、住み、働き、学び、または活動する個人)	[参加者]のべ165人 各回平均23.6人	市民懇談会ニュース(全7回)【参考3】
		④地区まちづくり会議	各地区の現況や課題を整理し、地区の目標や将来像等を検討する会議	[委員構成]各地区20人程度(自治会連合会、コミュニティ推進協議会の委員が中心)	[開催回数]計52回 各地区3～5回 [委員数]計310人 各地区18～33人	まちづくり会議提言書【参考4】
		⑤若者まちづくり懇談会	若者が、将来のまちづくりを考えるワールドカフェ方式※の懇談会(全2回・各回完結型)	・市内大学/高校からの推薦 ・参加希望の若者(18～24歳)(無作為抽出者に案内送付)	[参加者]のべ38人 第1回:21人 第2回:17人	若者まちづくり懇談会ニュース(全2回)【参考5】
		※テーブルごと(約5人)に一定時間でメンバーを入れ替えながら対話を繰り返す方式				
		⑥総合振興計画審議会	市長の諮問に応じ、総合振興計画の策定及び実施に関し必要な調査、研究及び審議を行う(全7回)	[委員構成]a.公共的団体等の代表者 b.地区まちづくり会議の代表者 c.公募による市民 d.知識経験者	[委員数]計40人 …17人 …13人 …7人 …3人	答申書・基本構想(素案)・前期基本計画(素案)【参考6】
【意見公募】	⑦意見公募(パブリックコメント)	市民から意見を募集 ・基本構想(素案) ・前期基本計画(素案)	・市民 ・計画案に係る利害関係者	[提出意見数] 基本構想:98件(人数:65人) 基本計画:105件(人数:45人)	意見(要旨)と市の考え方・基本構想(素案)・前期基本計画(素案)【参考7】	

★協議のポイント

●自治基本条例が適切に運用されているかを判断・評価する。
 例)本計画策定における条例の適切な運用については、「十分」「概ね十分」「どちらとも言えない」「やや不十分」「不十分」など